



吹田だより

平成22年7月26日

ニュースレター

大阪府高齢者大学

= 第 6 号 =

発行 同窓会吹田

巻頭言

教養講座へのお誘い

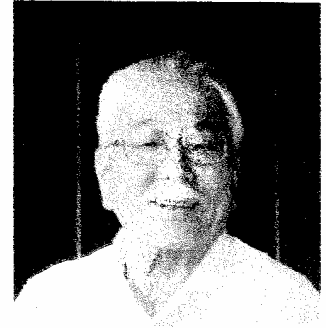
暑中お見舞い申し上げます。このニュースレターをお届けした後は事務局も夏休み状態。皆様もご家族、友人との旅行や帰省のお孫さんのお相手など楽しいスケジュールで一杯と推察いたします。

会長になりますと連絡協議会の役員となり、今年度は教養部で教養講座のお手伝いをさせていただいています。

第一回は、6月に「高槻現代劇場中ホール」で開催しました。会場は定員 600 人以上の立派なホール、果たして会場が埋まるかとの心配もありましたが、講師が薬師寺の安田長老と云うこともあり、又、共催の同窓会高槻のご尽力により、吹田からの 42 人を含め 462 人が参加、皆様に満足いただき無事に終わりました。

講演での安田師は、現在の日本は世界的、歴史的に見ても物質的に豊かで恵まれている、しかし、物が豊かであることで、心の美しさを失っているのではないかと述べ、その中で「衣食足りれば礼節を知る」という言葉を紹介し、「衣食足りれば礼節を知ると言われているが、果たして今はそうなのだろうか」と問いかけた。

その後、豊かな心とはどういった心であるかご自身の考えを述べられた。人間の心には本来、より望ましい自分でありたい、成長したいという気持ちがあり、「感謝の心」「慈愛の心」「敬いの心」「許しの



会長 梅本泰正

心」「詫びの心」の五つを持つことが必要ではないかと説かれました。自分の気持ちの整理が出来た一日でした。

第二回の講座は9月16日(木)、講師はねじり鉢巻きの看板でおなじみの、がんこフードサービス(がんこ寿司)の小嶋会長です。

学生の時に独自の調査で寿司屋を目指し、卒業後は黒門市場の寿司店で修業、その合間に店を探し、1年で十三に小さな店を開くも客は来ず。閉店の危機を乗り越え、店舗拡大・・・そして多店舗展開。その転機は何だったのか、そして関西を代表する外食産業の雄として経営手腕を認められての大商副会頭就任に至る話には、同世代の私達に共感を呼ぶ興味深いお話を期待していただけでしょう。

メイシアター中ホールで開催と云うことで、私どもが共催となりますので、会員の皆様には万障お繰り合わせの上ご出席をお願いします。

ニュースレター

第6号 目次

・巻頭言	P1	・見学会、講演会のご案内	P6
・事務局報告 役員会・連協・高齢者大学校	P2	・パークゴルフ同好会案内	P7
・行事实施報告 編集後記	P3	・ハイキング部 8・9月案内	P8
・寄稿「地球温暖化よもやまばなし」	P4		

事務局からの報告

同窓会吹田役員会及び連協、高齢者大学校の情報を掲載。

同窓会吹田 6月役員会 [6/28 竹見台多目的施設 出席者 36人]

会員数 429人。5月発行の会員名簿では422人でしたが、その後会員手続きされた方が7人ありました。6月発行の「吹田だより」113号に名簿の追加と訂正を掲載しました。

地区活動。ブロック制について。5月役員会及び区長会議で「ブロック制」を検討し、今回、次の8ブロック案と運営案が示され、7月には実行案を決めることとしました。

ブロック案：現在の20の区を次の8ブロックに編成する案です。

[1,2,3] [4,5] [6,7] [8,9] [10,11] [13,14,15] [16,17,18] [12,19,20]

ブロック制の実施により、小集会の開催規模が拡大し、参加者が増え、会合がより活発なものとなることを期待しています。

認知症サポーターについて。家族やまわりの人たちが認知症を正しく理解して支えていくことで、認知症の人はおだやかに暮らしていくことができます。認知症の人とその家族を温かく見守る応援者〔サポーター〕を全国で400万人養成する運動を厚労省と自治体が進めています。

吹田市でも包括支援センターが窓口になって、無料の出前講座を行います。90分の講座を受講すれば「認知症サポーター」としてプレスレット「オレンジリング」が授与されます。

同窓会吹田では、前記のブロック制を活用しての出前講座開催を検討することとしました。

連絡協議会 7月役員会 [7/7 開催]

会員数。3,374名(6月30日現在)、3,654名(平成21年度)、3,815名(平成20年度)

ホームページ作成。9/20公開予定で、委員会にて準備作業すすめているが、使用するパソコンでの通信など想定外の問題発生で少し遅れている。

文化祭実行委員会・平成23年2月21日(月)～2月22日(火)にメイシアターで開催される「文化祭」の準備のための第1回実行委員会を9月21日(月)にメイシアターで午後1時より開催する。

教養講座。開催当日の世話役を、各地区同窓会から当番を出すこととし、吹田は、9月と2月のメイシアター開催時に、各2名を分担することになります。

高齢者大学校、講座の増設。来年度は次の8講座を新設。生徒数合計で約1,200人規模を想定。

《平成23年度本科科目検討》(案)

- ①歴史学科(近世)②歴史学科(近代)③音楽を楽しむ科(大阪芸大)④IT・パソコン科(増設)
- ⑤アウトドア文化科⑥中国語・歴史文化科⑦陶芸アクション科⑧福祉科

以上

行 事 実 施 報 告

学校授業支援 吹田市立第六中学校 車いす体験授業

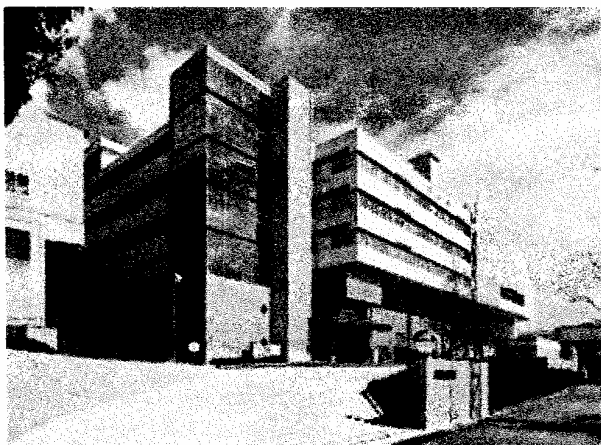
7月9日(金) 1年生140人の6時間目の授業として、車いす体験が体育館内で行われました。吹田市社会福祉協議会からの支援要請を受けて、地域福祉活動グループの花みずき会から4人、すずらん会からの3人と応援の2人、計9人が参加しました。

車いす12台を使い、生徒を12グループに分け、二人1組で順番に、乗る人と押す人を体験。社協の3人と私達9人で各組に付き添って進めます。ふざける子もいなく、生徒たちはみんな真剣に取り組んでくれましたので、時間内に終了。梅雨の最中の雨天が幸いして館内のムレるような暑さも無く、体育教師の号礼のもと、元気一杯の「ありがとうございました」の声に送られ、学校を後にしました。

第二回社会見学会 吹田市資源循環エネルギーセンター及びくるくるプラザ

7月15日(木) 参加者20人。くるくるプラザ藤川所長の案内で、今春、総工費215億円で完成した最新鋭のごみ処理焼却工場とくるくるプラザを見学。自転車、衣服、ガラスなど幅広い市民参加のリサイクル活動を再認識。新工場では、「ごみ処理」を感じさせない綺麗な見学コースにびっくり。

参加出来なかった皆さん、地区小集会などで是非一度見学をお勧めします。



資源循環エネルギーセンター全景



くるくるプラザ 自転車修理工房にて

編集後記

梅雨明けとともに猛暑。熱中症のニュース。明日印刷を控えて、汗を拭いながら後記を入力。この汗、暑さばかりでなく、記事づくりの冷や汗も。「吹田だより」とこの「ニュースレター」に加えて今秋にはホームページを開設する予定。一昨年の「吹田だより」年5回に比べると、より多くの記事を要します。その質を落とすことなく、より多くの方に読んでいただける誌面づくりに事務局役員一同で取り組んでまいります。これにはやはり会員の皆様のご協力と参加をお願いしなければなりません。よろしくお祈りします。(梅本 記)

地球温暖化防止対策よもやまばなし (その二)

10区 28期 深井 保

豪雨、熱波、旱魃——地球の温暖化に伴って、気象災害をもたらす「異常気象」の頻度が世界各地で増える傾向にあります。

今年6月に放映されたNHKスペシャルという番組で、昨年8月に台湾を襲った台風8号の被害について、その番組の冒頭「そこに村があったことが想像出来なかった。壊れた家の形跡さえ残っていなかった」という衝撃的な光景とナレーションが紹介されました。

この台風は局地的に3日間の雨量が2,800mmという世界記録にも達する未曾有の豪雨をもたらし、被害の最も大きかった台湾南部の或る小村では、最初土石流や浸水に始まり、引き続いて表面から40~50mの深さまで一気に山の斜面が崩れる「深層崩壊」という聞き慣れない現象が起って土砂が村を埋め尽くし、死者約440人を出したのです。勿論台湾では有史以来の気象災害です。

この台風の進路がもう少し東に寄っていれば日本列島直撃という可能性もあったのです。もしこんな台風が大阪湾を直撃していたら一体どうになってしまうのでしょうか？電気、水道、ガス等のインフラが麻痺するのは勿論のこと、地盤の低い地域の住宅は総て冠水し、自動車は流され、濁流は地下街に流れ込み、地下鉄は水没し、都市機能は完全に破壊されるなど、大災害を引き起こしたことでしょう。また丘陵地帯では、「深層崩壊」が起きて麓の街全

体が消滅するなど史上まれな被害を引き起こしたと思われる。

もしこの台風が首都圏を襲ったとすると、北部を流れる利根川や荒川の堤防が決壊し、関東地方一帯広範囲にわたって大水害に見舞われたことでしょう。この結果、前原国土交通相が就任早々初手柄を狙った群馬県のハッ場ダムの建設を完成真近にして中止するという発想も浮かばなかったと思われる。

温暖化により海水の温度が上がると、台風は温かい海水からエネルギーを得て、強い勢力となり、その勢力を保ったまま日本に接近して豪雨をもたらすのです。また台風だけでなく局地的にゲリラ豪雨と言われる大雨による被害が各地で起こるようになったのです。その他、台風や豪雨だけでなく世界各地で熱波、旱魃等の「異常気象」による被害が増加しています。

しかしながら地球温暖化に起因する「異常気象」の起る頻度がそれほど高くないことが防災対策を難しくしているのです。1年に一度起るのか10年に一度起るのか分からないのです。結局、人の命はかけがえのないものという大義名分のもと、10年に1度起るかどうかが分からない大災害に備えた防災対策を構築することになると思われますが、これではたまったものではありません。我々は大災害を引き起こす根源となる地球温暖化防止対策に立ち向かわざるを得ないのです。

現在地球が温暖化に向かっているというのは紛れも無い事実です。この温暖化の原因は炭酸ガスの増加によるという説が有力ですが、限りなく黒に近いというだけで、黒だと断定されたわけでないのです。

鳩山前総理は、就任早々国連の気候変動サミットで炭酸ガスの2020年までの中期削減目標を、『1990年比25%』を表明し、これを国際公約として世界に宣言したのです。この宣言に啞然としたのが産業界に従事している人達です。この大幅な炭酸ガス削減の具体的な道筋を画くことが出来ず、ただ鳩山前総理が自身を世界にアピールするための思い付きではないか？とさえ勘ぐる人もいたほどです。

そもそも温暖化防止対策は分からないことばかりなのです。我々高齢者にとっては炭酸ガスがどこから発生するのかということすら定かでないのです。ガソリン車を電気自動車に変えれば炭酸ガスの発生はゼロになるではないか？と思う人が殆どで、電力は化石燃料を燃やして得たエネルギーで発電機を回して発電することや、電力業界が全炭酸ガス排出量の3割を占めるということを知る人は少ないのです。まして炭酸ガスの森林や海中での吸収、海外から炭酸ガス排出枠の買取、などと分からないことが多いのです。

現在日本社会の最大の課題の一つは『少子高齢化』です。人口増加は経済の活性化には勿論のこと、持続可能社会の構築には不可欠です。人口が増え、更に豊かな生活を求めるとなれば、当然必要とするエネルギーは増加し、これに伴って発生する炭酸ガスも増えるのです。それに対して炭酸ガスの削減は

逆効果で、国力の低下にも繋がりがねないのです。中国、インド、ブラジルなどの新興国やアフリカなどの後進国が炭酸ガスの削減に消極的なのはこの理由によるのです。

炭酸ガスの削減を提唱する場合には、例えば削減分の50%は太陽光発電や原子力への置き換え、25%は省エネ努力、残りの25%は炭酸ガスを大気に放出せずに吸収する技術開発、などと道筋をつけることが必要なのです。これならば概念的な理解は出来るのですが、また新たな疑問も起るのです。例えば太陽光発電一つを取り上げても、日本は一体どこに発電パネルを広げるのですか？という問題に突当ります。現在行われている家庭の屋根にパネルを取り付ける方法は、ほんのおままごとに過ぎず、日本の電力需要に大きく貢献するためには平野という平野にパネルを広げるほどの面積が必要になるのです。これが出来ないため、宇宙にパネルを広げ、発生した電気エネルギーをマイクロ波で地上に送り届けるという研究を真面目に取り組んでいる某有名国立大学の先生方がいるほどです。原子力発電を増やすにも活断層と廃棄物処理場の問題が簡単に解決出来るとは思えません。外国からの排出枠の購入という話もありますが、一枚の紙切れを購入するため莫大な税金を使い、その結果地球上の炭酸ガスは少しも減っていないという馬鹿ばかしいことなのです。

鳩山前総理の就任早々行った世界への公約『炭酸ガス25%削減』は、日本の総理の発言は紙よりも軽いということを世界に示しただけだったと思えてなりません。（終わり）

見学会・講演会などのご案内

<p>主催 同窓会吹田 社会見学会 司馬遼太郎 田辺聖子の足跡を訪ねて 日時 9月15日(水) 雨天決行 集合 9時45分 近鉄奈良線河内小阪駅改札口 解散 14時30分 会費 入館料 400円 詳細、申込は同封チラシを。</p>	<p>主催 大阪府高齢者大学同窓会連絡協議会 共催 同窓会吹田 連協 教養講座 「食の商いを通じて学んだこと」 講師 小嶋淳司氏(がんこ寿司会長) 日時 9月16日(木) 10時～12時 会場 吹田市メイシアター中ホール 入場料 無料 申込み不要 問い合わせは 06-6876-8523(梅本)</p>		
<p>主催 (財)千里リサイクルプラザ 環境問題講演会(講演と落語) 「知っ得! 納得! 命を守る地球温暖化を考える」 講師 林家染二氏(落語界の中村橋之助) 日時 9月10日(金) 14時～16時 会場 吹田市立勤労者会館 入場料 無料(事前申込が必要です) 申込み 06-6877-5300</p>	<p>主催 吹田ホスピス市民塾 講演会 「命を見つめて～ がんとともに生きる」 講演 鎌田 實氏 日時 10月8日(金) 14時～16時 会場 吹田市メイシアター大ホール 入場料 500円(詳細は同封チラシを) 問い合わせは 06-6388-6257</p>		
<p>主催 模型と画像で歴史を語る研究会 市制70周年記念「市民手づくり事業」 “光輝” 高齢者がつくり・語る 「吹田の昔と未来」(第4回、第5回) 講演会「戦争体験・10才の記憶」 講師 坂本 衛 入場料 無料 問い合わせは 06-6835-1312(秋元)</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top; padding: 5px;"> <p>(第4回) 日時 8月11日(水) 14時～16時 会場 メイシアター3階第1会議室</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top; padding: 5px;"> <p>(第5回) 日時 8月16日(月) 14時～16時 会場 吹一公民館さんくす分館 (JR吹田駅前さんくす3番館5階)</p> </td> </tr> </table> <p>(第4回)は、昭和20年の敗戦時、国民学校5年生であった講師の吹田における戦争体験。B29による空襲、強制疎開と疎開道路、戦時下の洗脳教育、終戦の日・・・ (第5回)では、会場近くの「吹田駅前に落とされた爆弾」など当時の吹田の様子は・・・</p>		<p>(第4回) 日時 8月11日(水) 14時～16時 会場 メイシアター3階第1会議室</p>	<p>(第5回) 日時 8月16日(月) 14時～16時 会場 吹一公民館さんくす分館 (JR吹田駅前さんくす3番館5階)</p>
<p>(第4回) 日時 8月11日(水) 14時～16時 会場 メイシアター3階第1会議室</p>	<p>(第5回) 日時 8月16日(月) 14時～16時 会場 吹一公民館さんくす分館 (JR吹田駅前さんくす3番館5階)</p>		

同窓会吹田、連協の催しの他、吹田の団体による催しも掲載しました。

いずれも、お気軽にご参加ください。



パークゴルフ同好会へのお誘い

5月21日の新入会員歓迎会の際スタートしたパークゴルフ同好会は、その後多くのご支援を得て、6月25日、7月29日と開催を重ねてきました。同好会への参加を希望される方は20数名にのぼりますが曜日の関係でまだ競技への参加者は多くありません。開催の曜日についてはできるだけ多くの参加が得られるよう同好会諸氏の意向を受けて随時変更し設定してゆく方針です。

パークゴルフはどなたでも気軽に参加できるスポーツです。万博公園パークゴルフ場の場合、コースは全長948mで、18ホールのコースです。ルールも簡単で同伴競技者が説明してくれますので心配はありません。靴はスニーカーでよく、用具はパークゴルフ場にてレンタルできますので身軽で参加できます。

これからの開催は8月26日(木)、9月17日(金)を予定しており10月以降も毎月1回のペースを守って行く予定です。当面の運営方針は事前申込なしの当日参加者による開催としますので、同好会への登録のしていない方でも自由にご参加ください。事前に参加表示される方や、問い合わせは下記の同好会世話役にご連絡下さい。

会場は万博公園パークゴルフ場を使用します。開催当日集合時間までにパークゴルフ場前に集合して下さい。利用料が下記の通り異なりますので当面各自にてチケットを購入してください。万博公園パークゴルフ場での平日の費用は、利用料(1ラウンド)¥600、レンタル用具(ボール及びクラブ)¥200、レンタルシューズ(22.5~27cm)¥100です。利用料については、万博オールパスポート、JAF 会員証、パークゴルフ地元優待パスポートの所有者は¥100引きとなります。老人割引は廃止されました。

8月例会 8月26日(木) AM9:30集合

9月例会 9月17日(金) AM9:30集合

10月例会 未定

パークゴルフ同好会世話役	宇多 洋子 (11区)	06-6871-2103
	吉岡 静子 (7区)	06-6382-2789
	寺尾 洋治 (13区)	06-6877-0356
	田村 之男 (13区)	06-6877-4637

同好会について

同窓会吹田では、「クラブ」に加えて「同好会」を規約に決めました。

「同好会」は役員の登録を要せず、同窓会会員以外の加入も認めますが、クラブ助成金の支給はありません。「同窓会吹田〇〇同好会」として、吹田市の市民会館等の利用料金の減額を受ける事が出来、連協文化祭への参加も可能です。継続して同好の集まりをされているグループの皆さん、同好会登録をご検討の際は、事務局へご連絡下さい。(事務局)

歩こうかい通信

8月度例会

〈担当〉丹羽・北ノ原

開催日 8月24日(火)

行先 金華山(岐阜城) ●JR青春18キップ利用

集合場所・時刻 JR「大阪」駅 御堂筋口(「イカリ」の前あたり) 午前7時10分

コース JR大阪駅 ≡≡≡ 高槻 ≡≡≡ 米原 ≡≡≡ 大垣 ≡≡≡ JR岐阜駅

(近江塩津行新快速 7:24 発) (7:39) (8:50 着 9:09 発) (9:48 着 9:55 発) (10:06 着)

JR岐阜 ≡≡≡ 岐阜公園前・・・金華山頂(H329m) 昼食・・・長森岩戸

バス (10:40)

≡≡≡ JR岐阜 ≡≡≡ (往路の逆) ≡≡≡ JR大阪駅

午後6時頃

バス

- 歩行 約4Km・2時間 標高差300m
- 岐阜公園内から山頂(岐阜城)までロープウェイ(3分・600円)でも登れます。(個人負担)
- 18キップは、集合場所で会員さんの顔を見てから購入します。(1名2,300円・5人1組)
- 18キップを自分で購入される方は、どの駅からでも同新快速列車に乗り込んでください。
- 公園内から約40分間登りますが、運動靴がベターです

9月度例会

〈担当〉鎌田・木村

開催日 9月22日(水)

行先 明日香・石舞台

集合場所・時刻 近鉄「あへの橋」駅 西改札口前 午前9時40分

コース あへの橋駅+++飛鳥駅・・・高松塚古墳・・・中尾山古墳・・・棚田(昼食)・・・

(9:50 吉野行急行) (10:35)

祝戸・・・石舞台・・・橋寺・・・龜石・・・鬼の俎・雪隠・・・猿石・・・飛鳥駅

解散場所・時刻 近鉄吉野線「飛鳥」駅 午後3時30分頃

- 明日香の棚田あたりは、彼岸花が群生していて、ちょうど案山子展も催かれています。歴史道を歩きます。履きなれた靴で軽快に秋を満喫してください。

★年会費は千円です。(臨時参加は都度300円)

★当日午前6時頃の気象情報で行先方面の降水確率が40%以上の場合は中止します。

★行程中のケガなどのトラブルには一切責任を負えません。

★会員でない方もお気軽にご参加ください。

★連絡先丹羽豊 6871-5909



3月金勝アルプス電王山にて

(さつえい 紺社)